

会 議 録

会議名称	タウンミーティング (宝達・山崎・沢川)	記録者	総務課危機管理室 次長
日 時	平成29年9月26日(水) 午後7時～午後9時25分		
場 所	宝達葛会館		
出席者	<p>町 長：町長、副町長、教育長、総務課長、財政課長、企画振興課長、健康福祉課長、学校教育課長、農林水産課長、危機管理室長、生涯学習課長、住民課長、地域整備課長補佐（記録：総務課長補佐、危機管理次長）</p> <p>町 議：林議員</p> <p>区長会：宝達区長、山崎区長</p> <p>住 民：26人</p>		
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 町長あいさつ 3 出席者紹介・開催趣旨説明（総務課長） 4 町政報告（財政課長、企画振興課長） 5 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校・保育所統廃合について（学校教育課長・健康福祉課長） ・下水道使用料について（地域整備課長補佐） ・地区等からの要望等 6 フリートーク 7 閉会 		
会議結果	<p>●質問 ○回答</p> <p>【小学校・保育所統廃合について】</p> <p>●みごとに人口が減少しているが、寶達町長は平成60年度に宝達志水町がどのような町になっているかイメージをしていますか。</p> <p>（町 長）</p> <p>○人口が減っていく中で、みなさんの負担がいろんな点で重くなっていく。金銭面や地域の活動を維持できるか等不安に思っている。</p> <p>これからは、文明や技術が進歩する中で、10年、20年で時代の流れが変わっていく。人口が減っていくため負担が重くなり、住みにくくなることを心配している。</p> <p>●私のイメージでは、この町はゴーストタウンでないかと思う。</p> <p>現状の数字を見ると、今すぐにでも他市町に逃げ出したくなる。</p> <p>●2町が合併してから一貫性がないのではないか、行政としては一貫</p>		

<p>会議結果</p>	<p>性が大事であり、町長が変わったたら考え方も変わるのをおかしいのではないか。なにごとにおいても慎重にやっけていかないといけないと思う。行政の進め方は、急がなくてもいいので慎重にやっけてほしい。</p> <p>●町に住民税（税金）を納めてる人に、月2千円を納めてもらうのはいかがなもんか、町議員1人辞めればお金も浮いてくるのではなか、現状のような政策をしていけば、町外に転出するのもやむを得ないのではないか。</p> <p>（町長）</p> <p>○統廃合に関しては、町長に当選する前に進め方が乱暴ではないかと思った。また、同じような考え方が少なくないと感じた。</p> <p>2年後には児童生徒の人数が減っているため、なるべく早く統合しようという考えも一つではあるが。役場が一方的に決めたからやるといことはよろしくない。一貫性についても大事であると思っている。</p> <p>●先ほどから統廃合しなくてはいけないような雰囲気の説明されていますが、考え方をえて例えば地域にあった学校の在り方、特別学級で自然を生かした学校づくり、不登校の子供たちや心が病んでいる子どもたちを受け入れる特別なカリキュラムを作るなどをすれば生徒の数も増えるし、現在いる生徒とも交わればお互いに成長していくのではないかと思います。それぞれ形をえて学校を存続させることはできないか。</p> <p>（町長）</p> <p>○学校を残すとすれば、そのような考えは不可欠である。しかし、現状で先生も含めてこのようなことができるのかと考えると難しいような気がします。少人数では保護者や児童にも負担になったりすることも考えられる。</p> <p>●ここで言った意見を困難だとか、難しいとかの一言で済ますのではなく考える余地はあるのではないか。</p> <p>（町長）</p> <p>○それはあります。意見を否定するつもりで言っているわけではありません。</p> <p>●このような学校にするには、町側もいっばい勉強していただく必要があります。</p> <p>（町長）</p> <p>○地域の方がどうしても残してほしいと熱意が感じられたら、統廃合しないとことも考えられる。</p>
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議結果

●従来のやり方で実施したらゴーストタウンになってしまう。

●統廃合はこんなに急にやらないとダメか？

(町長)

○そういうわけではない。

●いずれかは統廃合しなくていけないかもしれないが、もう少し統廃合せずに出来ないものか。

(教育長)

○学力調査を新聞等で見られたと思いますが、石川県全体として学力は高いです。年によって、ばらつきはあるが、本町の子どもたちは素直で一生懸命勉強をしています。その反面、本町の子どもたちだけではないが、たくましさに欠けているのではないかと、学力も付ける必要があるがたくましくも育てたいと思っている。

先ほどの、特色のある学校の話ですが、一校すべてが特色ある学校は難しいですが、例えば宝達小学校はアサギマダラであったり、樋川小学校は福祉教育に力をいれるなど、それぞれの学校で特色のある事業を行っています。しかし、一校すべてが特色ある学校というのは難しいと思っています。未来を見て、伸びる子どもたちに育てたいと考えております。一つの意見として参考にさせていただければ幸いです。

●私は統廃合に賛成です。この財政状況では、今後さらに若い人に付けがいく、合併するのであれば早い方がいい。下水道料金も以前から赤字であることをわかっていて、いきなり料金が上がるようなことを考えたら統廃合はできるだけ早い方がいいと思います。統廃合では通学の不便がないようにしてほしい。

●体力の件ですが、トイレも洋式でないとダメな子どもがいるというが、洋式にすることで太ももの筋肉が落ちたりする。志雄地区の生徒がスクールバス通学をすることで体力が落ちたと聞いている。中学校から体育館に行く移動は、せめて歩いて行かせてもよいのではないかと。

(町長)

○バス通学で体力が落ちるということは、いろんなご指摘をいただきます。例えば、統廃合するとすれば途中まで歩いて集合していただき、そこからバスに乗車する方法もある。

●我々の時代と現在の子どもと一緒に考えてはいけない、時代の変化や時の変化を見据えて、いろんな施策を考えなければいけないと思う。

(学校教育課長)

○スクールバスの件についてですが、部活動の開始時間が午後3時5

5分で終了時間が午後6時30分で、午後6時40分のバスで帰宅する。部活動の時間が以前からくれば短くなっていたため、部活動の時間のロスがないようにしてうる。また、カバンや荷物及び道具などがあることからバスで移動をしている。更に、体育館を使用する部活動が多いため宝達志水体育館まで移動している。

●地域で育ち合う部分もあるし、子どもを通じて地域の人達とつながるといふ部分もある。統廃合になると集落のつながりがなくなってしまう。地域がバラバラになってしまい、とてもさみしいことになってしまう。

【下水道使用料について】

●罰金とるからと言われて脅かされて加入したが、加入されてない人に多少脅かしてでも加入させることはできないのか。

(町長)

○現在は、汲み取り便所を3年以内に水洗便所にしない場合は、罰金となっていますが、経済的な理由等の除外規定があります。役場も加入促進に努めます。加入促進には、私も回ります。

●上下水道やケーブルテレビ等の投資は済んでいるはずですが。

人口が減っていく中で、値上げをする前に加入せずに逃げている人に加入してもらい100%にするほうが優先ではないか。

(町長)

○不公平感があつてはならない。

●下水道の加入を最大限努力して100%にしてほしい。役場の職員、特に担当課の方は努力をしてほしい。それでも値上げをしないとイケないということであればしかたがないと思います。

宝達地区は、簡易水道で生活しているが、下水道料金の算出方法はどのようにしているのか。

(地域整備課長補佐)

○町では使用量を把握できないので、井戸を使用している方と同様の算出方法をしています。1か月に一人8m³の人数分を掛けて計算しております。

●宝達集落は水が豊富です。宝達川の水を利用して融雪装置に使用できないか。

(副町長)

○川の水は水温が低いものですから雪が溶けにくいこと、融雪の場合は水を出した状態にしないと道路が凍結するため、安全確保が非常に

難しいと思われます。

●上下水道とかは、受益者負担とか加入者負担とかではなく町民全体で負担をするものである。

【宝達地区からの要望等】 ■質問 □回答

■空き家の対策について（危機管理室）（企画振興課）

□回答（危機管理室長）

昨今、少子高齢化や人口の減少など社会構造の変化により、「空き家」が増加していることが全国的に問題となっており、宝達志水町も例外ではありません。

空き家については、所有者や相続された方等が管理をしていただくことが基本です。

町は、このような方々に空き家を利活用できるよう、平成28年8月に空き家のバンク制度をもうけ、「空き家改修費等助成金制度」などを活用してもらい移住・定住の促進を図っています。

今後は、上記の制度を所有者等に広く周知を図り多くの方に利用していただきたいと考えております。

現在、空き家バンクに登録されている物件は6件あります。

■駐車料金について（企画振興課）

□回答（企画振興課長）

平成28年10月から駅駐車場(免田駅、宝達駅、敷浪駅)の利用者に対し1台当たり月2,000円を徴収しております。

駐車場利用者に対し公平性を確保するために費用負担を求めており、その利用料は管理修繕に充てております。

沿線の駅駐車場も公平性を確保する観点から有料化しておりますので皆様方のご理解とご協力をお願いします。

●たまに駅を利用する方が、どこに止めていいかわからない。もう少しわかりやすい看板などを立ててほしい。

●三つの駅でそれぞれ月極め利用者が、何台ほど利用されていますか。（企画振興課長）

○敷波駅は85%、一番低いのは免田駅で30%、宝達駅の西口は70%宝達駅東口は50%です。わかりにくい点については、現場を確認して検討します。

●駐車料金をとるようになった理由を説明してください。

（企画振興課長）

○駐車料金だけではなく、公共施設も含めて料金をいただいておりますが、昨年、第三次行財政改革大綱の中で、利用者の公平性という観点から有料化させていただいております。

●料金を徴収していくら町に入ってくるのか。

(企画振興課長)

○約 180 万円入っています。

●町の職員も駐車料金を徴収していると聞いたが。

(総務課長)

○一人月 2 千円です。

(企画振興課長)

○沿線の自治体におきましても有料化している。

●それがおかしい、周りの自治体がやっているからではなく、宝達志水町は宝達志水町のやり方があるだろう。

(町 長)

○公共施設を使用する人やしない人がいる中で、使用する人にはいくらかの負担をしてもらう。

●このような説明を初めて聞いた。駐車料金のことだけではなく何かするときには何の説明もない。学校の統廃合でも、例えば町職員を採用して実施したことがあるか。シュミレーションしたことがあるか。コミュニテバスは最高何人乗っていますか。あのバスに乗って何を利用できるのか。

●将来の先を見込んで計画を立ててほしい。町の中心はどこなのか、町民が公平で利用できるように、円を描くように丸くしてはどうかなど、いろいろな角度から考えてほしい。

●富山市がミニタウン化を実施している。学校、幼稚園を町の中心に持っていく。

●駅の駐車場が有料化になったことで、町のイメージがダウンしているのではないか。

■小学校の統廃合について (企画振興課)

(若者定住、少子化対策及び野々市市、かほく市の住みよい町づくりを取り入れるべき)

□回答 (企画振興課長)

若者の定住、少子化対策につきましては、先ほど説明した「宝達志水町まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業」のほか子育て支援、住環境の整備等の事業を実施し進めているところであります。

総合戦略の推進状況については、本年5月に町総合戦略推進会議において報告し意見をいただきましたが、概ね順調であるとの意見をいただいているところであります。

今後も、推進会議等の評価や色々なご意見をいただき、必要ならば事業の見直しや新たな事業を実施し進めていきたいと考えております。

また、ご意見のありましたように、他市町の町づくりで参考になる
ところは取り入れ、若者定住、少子化対策を進めてまいります。

■人口減少歯止め対策（企画振興課）

（活性化対策の取組み）

□回答（企画振興課長）

町の人口減少は、先ほどの資料で説明したように減少し、本年4月
から過疎地域に指定されております。

人口減少歯止め対策のため、先ほど説明した「宝達志水町まち・ひ
と・しごと創生総合戦略の事業」のほか子育て支援、住環境の整備等
の事業を実施し進めているところであります。

ご意見のように、色々な分野で町の活性化施策に取り組むことが、
町の活性化につながり、人口減少対策につながると考えます。

厳しい財政状況であります。過疎地域が活用できる過疎債等を有
効に活用し、町の活性化施策を進めていきますので、ご理解をお願い
します

■集落周辺の山林の整備について（農林水産課）

□回答（農林水産課長）

町では、イノシシ、クマなどの野生獣の出没を抑制するため、集落
周辺の山林間伐、竹林伐採を行い、野生獣が出没しにくい環境整備を
県の補助事業として、今年度より5カ年計画で実施しています。

森本区からスタートし、主に広域農道沿いで実施し、宝達区は平成
32、33年度実施予定です。

宝達山水源の森については、平成13年度より植林事業を行ってま
いりましたが、今年度は、昨年度までに植林した樹木の維持管理を行
う予定です。新たな植林は、適当な場所が無いため、宝達山内の町有
林の整備が行われた後、検討する予定です。

■宝達山へ登る入口に防犯灯の設置について（農林水産課）

□回答（農林水産課長）

ご指摘の箇所に設置されているのは、広域農道建設時に設置された
道路照明灯です。建設時の計画では、道路の利用状況により照明灯を
点灯する予定でした。ちなみに現在は、配線、電球とも未整備です。

今後、道路の利用状況によって点灯を検討いたします。

■宝達葛袋商標登録料の助成について（農林水産課）

□回答（農林水産課長）

宝達葛は本町を代表する特産品の1つです。平成11年に宝達葛会

館の建築及び製造機械等を助成しております。

町としては、今後も守っていくものだと思っております。

商標登録料の助成については、宝達葛生産の収支状況などを確認させていただき、適切な方法、金額を検討いたします。

●葛は3つの商標登録を取っていて、有効期限が10年間のものもある。昔は、葛の売却代金で賄っていたが、ある程度の貯金もしながら実施してきた、今も貯金から経費を出している。現在のメンバーが70過ぎであり後継者がいなくなった場合に、長い歴史のある葛を絶やすのは忍びがたいので、生産者がいなくなっても登録くらいはしておけばいいのではないか。そのためには行政にお願いすることになる。

今後、後継者さがしの努力もするが万が一生産者がいなくなると、400年以上の歴史が途絶えてしまわぬよう議題として出しました。

■宝達区内の道路の融雪装置設置について（地域整備課）

□回答（地域整備課長）

宝達区内の道路（町道部分）において融雪装置を設置する場合、まず、水の確保の検討が必要になると思われます。

次に、工事費について、水の利活用方法による必要な概算工事費を算定し、予算要求、集落負担金などについて、検討が必要になります。

以上のことを念頭に、融雪装置設置工事には多額の費用が必要となることから、集落要望に応えるためには、宝達区と地域整備課で打合せを行っていきたいと考えます。

町では、降雪時には町職員のパトロールに基づき、降雪が15cmに達した場合に除雪業者への依頼を行っております。

除雪車の出動がなかなか来ないのご意見ですが、降雪時には迅速なパトロールを行い、かつ的確な判断のもと、今後もきめ細やかな除雪に努めていきますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

■宝達小学校は、周りに自然がいっぱいある学校なのでそれを活かした学校づくりを行なえばどうか。（学校教育課）

□回答（学校教育課長）

現在、定められたカリキュラム内容及び授業時数の範囲の中で、各学校では保護者や地域の方々に協力いただきながら、特色ある教育を行っております。宝達小学校では、アサギマダラのマーキング調査等の体験活動と関連させて、自主的に学び心豊かでたくましく生きる子の育成を目指しています。全ての小学校で、特色ある教育を行っております。

今後も、今まで培ってきた伝統や蓄積されたデータ、また地域に密着した活動などを大切にしながら、保護者や地域の方々の意見を参考

にし、学校のあり方を検討してまいります。

■スクールバスを利用している中学生が学校から体育館までも利用しているのはなぜか。（学校教育課）

□回答（学校教育課長）

宝達中学校では、統廃合時に立ち上げた準備委員会で検討した結果、旧志雄地区はスクールバスで、旧押水地区は自転車・徒歩で通学することが決定しました。帰りのバス時間は、4時台、6時台があり、全て体育館を経由することとなっています。

部活動で体育館を利用する場合は、この4時台のバスで経由してもらいます。徒歩で体育館まで向かうと時間がかかり、始まりも足並みがそろわず不便なためです。統合した当初は、バスに乗るのは志雄地区の生徒のみでしたが、雨、風のひどい日でバスの座席に余裕がある場合は、押水地区の生徒も利用しています。

■駐車料金について町の公共施設の駐車料金は、町民は無料にしてほしい。（施設利用料金についても同様）（生涯学習課）

□回答（生涯学習課長）

公共施設の使用料は、施設を利用する人と利用しない人との均衡に配慮し、受益の負担の公平性を確保する観点から、平成28年10月から使用料をいただいております。

また、使用目的がボランティアや公共性が高いものについては、減免規定がありますので、所属する担当者に確認していただければと思いますので、ご理解の程お願いします。

●集落行事で施設を利用したい場合は料金はどうなるのか。

（生涯学習課長）

○集落行事は半額です。

【フリートーク】

●県道宝達今浜線のうわの橋に電灯が2か所ある。管轄が違うということかもしれないが大変無駄である。暗い場所に移動をお願いするなど何とかしてもらえないか。ダメならばダメと回答してください。

●宝達集落の看板が無い、要望書に記載したが早急に対応してほしい。（道路から入る入り口の看板）